

# マルチコプター部門

## HOOD・読み取り数字の作り方

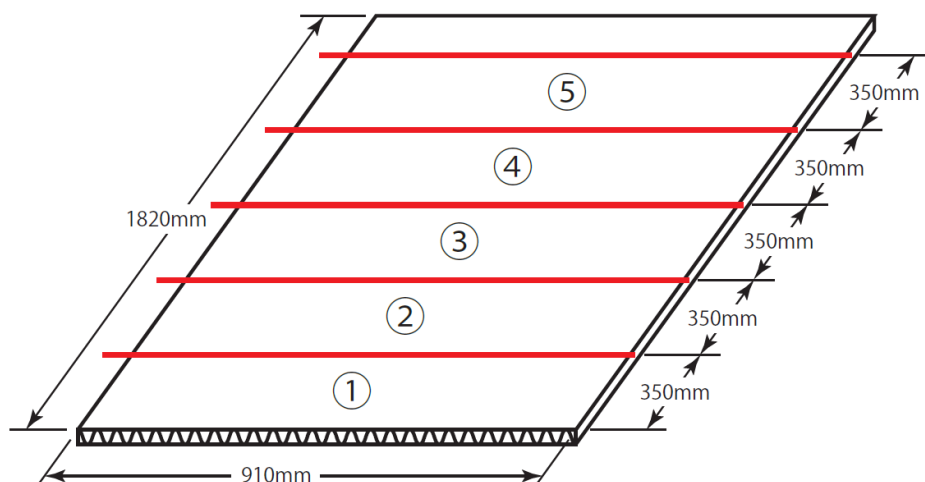
マルチコプター部門で、床に置かれた数字を読み取る空撮ミッションがありますが、その数字がパイロットや補助者から直接見えないように、周りを囲う「HOOD」が設置されます。ここでは皆さんが練習で使うための HOOD の作り方を説明します。大会では主催者がこの作り方で作ったものを使用します。なお、垂直 HOOD が 3 箇所、浅い斜め HOOD が 1 箇所、深い斜め HOOD が 1 箇所に設置されます。

### 1. 準備するもの

定尺プラスチック段ボール（1820 mm×910 mm、ホームセンターで販売されている）を 1 枚購入する。厚みは 4 mm とする。大会では HOOD 毎に異なった色を使用する。

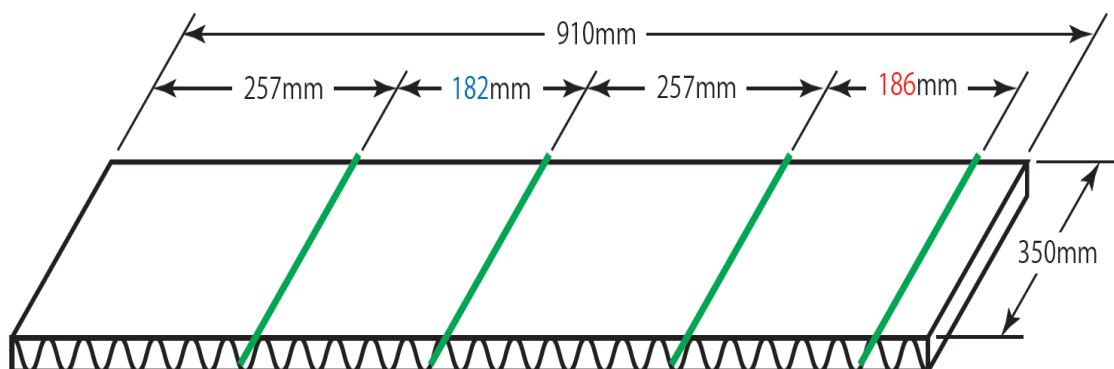
### 2. カットする

1 枚のプラスチック段ボールを下図のように横方向に 5 枚にカットする。これにより 5 つの HOOD を作ることが出来る。

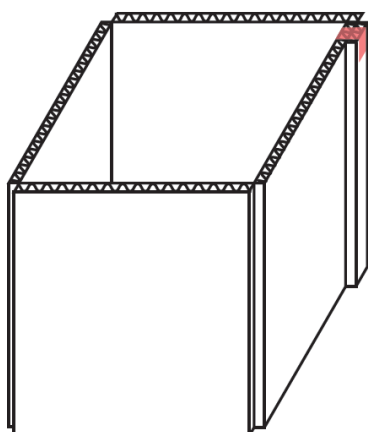


### 3. 片面をカットし、垂直 HOOD を組み立てる（3箱分）

図の緑色線のところで、上面の板のみをカッターナイフで切る。下面は絶対に切らないようにする。



切れ目を入れた段ボールを下図のように折り曲げ、余った部分をテープで留めて箱状に組み立てることで垂直 HOOD が完成する。開口部が B5 サイズになる（182 mm×257 mm）。



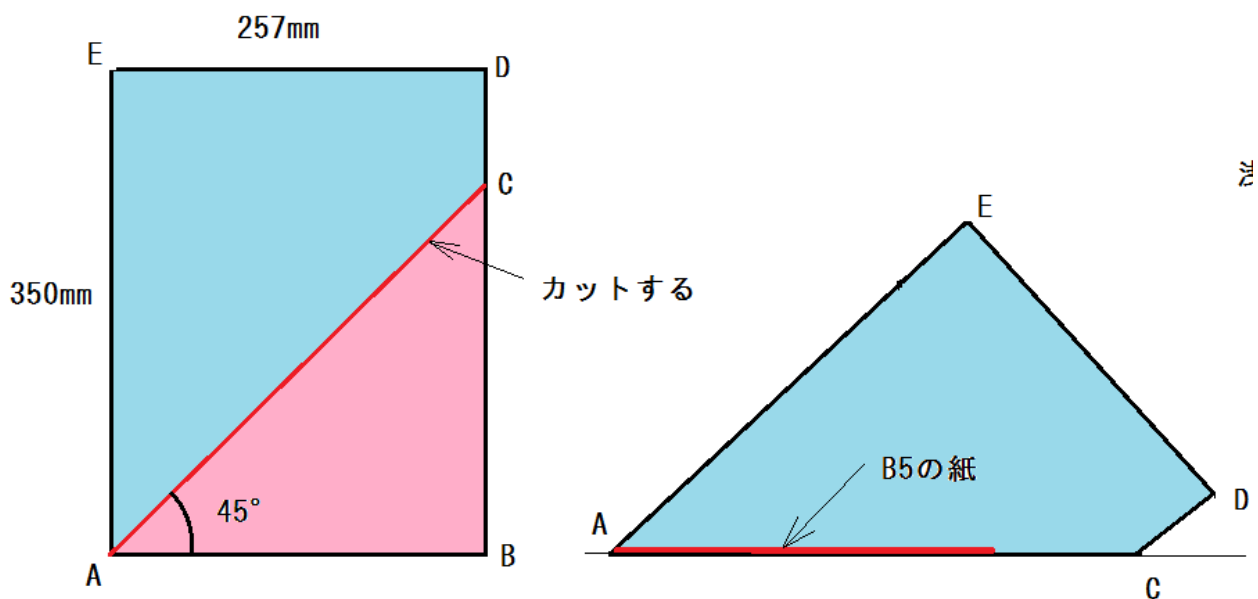
上から見た図

#### 4. 読み取り画像について

2017年の大会においては、読み取り画像の内容は大会当日に告知されます。

#### 5. 浅い斜め HOOD を組み立てる

1. 垂直 HOOD 作成 (3) に従い、910mm×350mm の板の上面のみをカットする。
2. 下図にあるよう 45 度の角度で 257mm×350mm の板をカットした部分が側面となるため、その形状に合わせて板をカットする。
3. 青色の部分のみを使用してテープで留めることで、浅い斜め HOOD が完成する。  
(浅い斜め HOOD の場合、赤色の部分は使用しない)
4. 読み取り画像 (4) の紙 (B5) を奥に設置する。

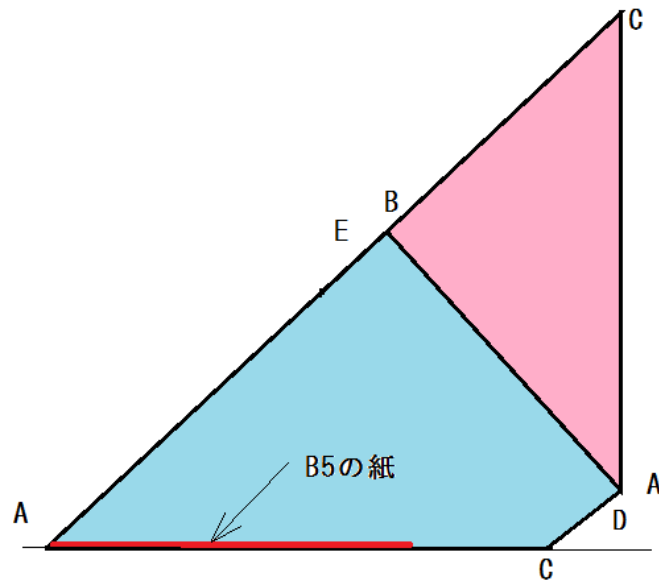


浅い斜め HOOD の側面図

#### 6. 深い斜め HOOD を組み立てる

1. 浅い斜め HOOD 作成 (5) に従って、浅い斜め HOOD を組み立てる。
2. 下図にあるよう浅い斜め HOOD では使用しなかった赤色の部分と青色の部分とをテープで留めると、深い斜め HOOD が完成する (青色の辺 ED と赤色の辺 BA を一致させる)

3. 読み取り画像(4)の紙(B5)を奥に設置する。



深い斜め HOOD の側面図

参考のため、浅い斜め HOOD と深い斜め HOOD の作成例を以下に示します。



浅い斜め HOOD (手前) と深い斜め HOOD (奥) の作成例